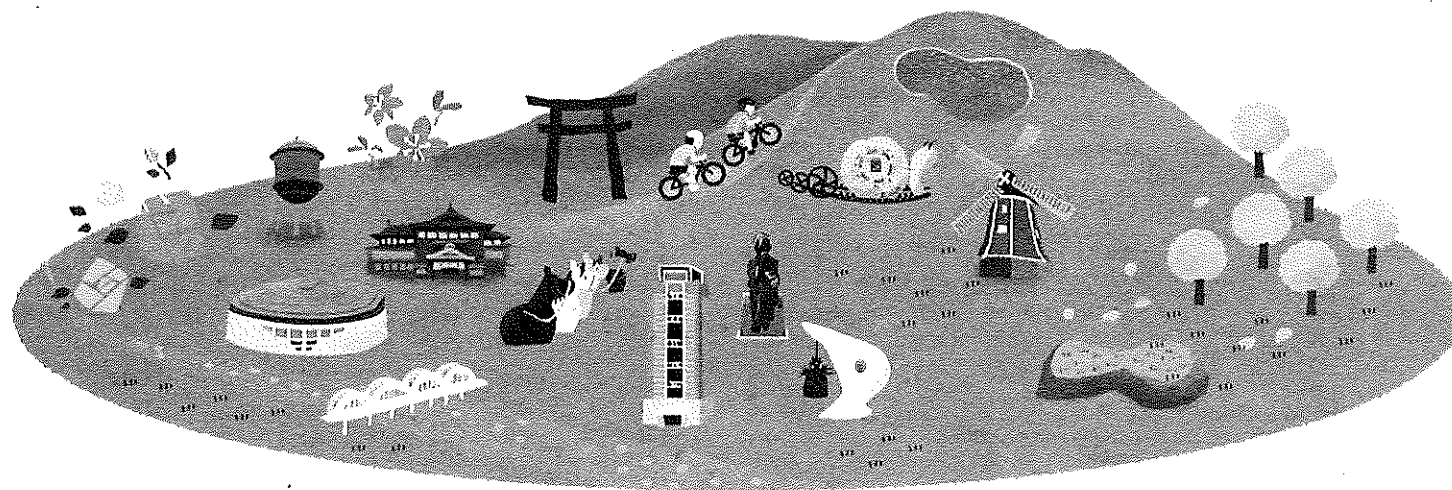


コミュニティデザイン（2館抜粋）

- ・元総社（もとそうじゃ）地区
- ・永明（えいめい）地区



元総社公民館

地域資源を生かした コミュニティデザイン (出会い・発見編)



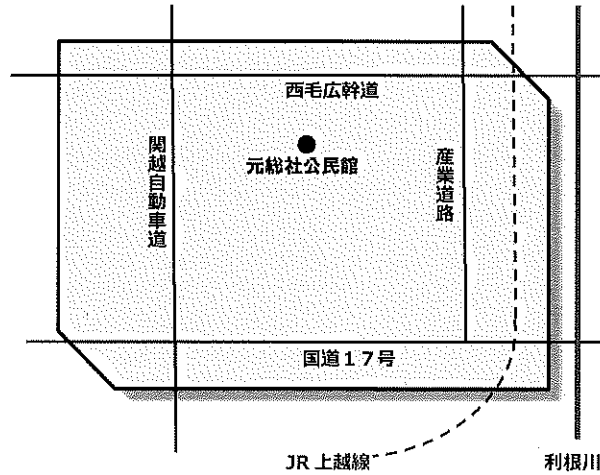
文化遺産・民俗芸能

国府関係の発掘物
 総社神社
 斎海城跡
 総社神社太々神楽
 元総社四区獅子舞
 大友町百万遍



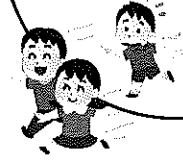
元総社地区は、国府関係の発掘物や総社神社などの豊かな史跡に恵まれ、それに伴う民俗芸能などもしっかり残っている豊かな地区です。また、西毛広域幹線道路の開通等による交通網の充実、また区画整理事業の進展や公共施設・教育機関の充実などにより都市機能の整備が総合的に進んでいる地区です。

元総社地区



教育機関

元総社中学校・元総社小学校
 元総社南小学校・元総社北小学校
 元総社保育園・元総社幼稚園
 群馬社会福祉専門学校



公共施設



前橋警察署・市町村会館・大友児童館・大友老人福祉センター・シルバー人材センター・ジョブセンターまえばし・大渡トレーニングセンター・大渡体育館・群馬県総合交通センター

交通機関

国道17号(高前バイパス)
 西毛広幹道・開越自動車道
 JR 新前橋駅



医療・介護機関

老年病研究所病院・
 包括支援センター
 西部・介護老人保健
 施設あろみ など



報道機関

NHK 前橋放送局
 上毛新聞社

元総社地区の自治会

①元総社町第一③元総社町第二③元総社町第三④元総社第四⑤大友町⑥大渡町⑦石倉町上倉⑧石倉町中部⑨下石倉町⑩元総社町78⑪鳥羽町東部⑫鳥羽町西部⑬間屋町

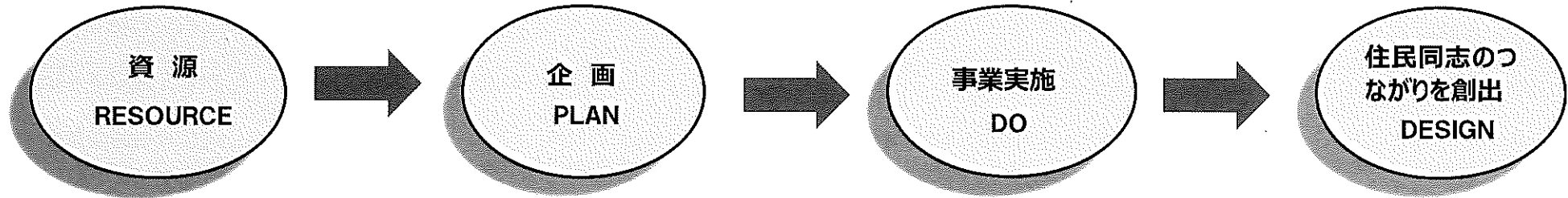
元総社地区の概要

世帯数 8,540世帯
 人口 16,990人
 面積 6.44 km²
 (令和2年3月31日現在)

地域資源を生かしたコミュニティデザイン (願い・思い編)

この願い・思い編では、住民みなさんの意志や要望を見つめなおして、出会い・発見編で示した地域資源を、どう生かしていったら住民のみなさんが豊かに暮らしていけるのかをテーマに、事業を企画し、実施していくプロセスを示したものです。

元総社公民館



- 教育機関
- 交通機関
- 医療・介護機関
- 公共施設
- 文化遺産・民族芸能
- その他

(出会い・発見編で示したもの)

- 1 住民の要望をとらえる。
- 2 地域の課題をとらえる。
- 3 住民の意志や要望に沿ったテーマや課題解決に向けたテーマを考える。
- 4 テーマに基づき、地域資源を取り入れた事業の企画をする。



豊かな地域づくりに向けた事業の企画

- 子育て、親子支援
- 青少年体験・チャレンジ活動
- 生涯学習奨励員活動支援
- 自主学習グループ活動支援
- 学び合い、人権、地域ふれあい

公民館は、住民の意志や要望をとらえてなるべく多くの地域資源を取り入れながら講座やイベントを実施していくものです。そして、多くの住民が講座に参加し、交流することにより、住民の輪が広がり、それが様々な地域づくりの活動の広がりにつながります。公民館の事業は、こうした活動のきっかけづくりなることを目的に実施しているものです。

元総社公民館

地域資源を生かした コミュニティデザイン（仕掛ける・つなぐ編）



学び合い、人権、地域ふれあい

住民同志の交流や支え合い、歴史や伝統文化の継承など、多面的に講座を開催し、住民の主体的な地域づくりの取り組みを支援する。

- ・地域を学ぶ歴史講座
- ・伝統文化の継承（食文化）
- ・ベテラン学習講座
- ・人権教育に係る作品展示

総合文化の祭典・文化祭

公民館の自主学習グループの日頃の学習成果の発表の場である地区文化祭を開催する。併せて地域の各種団体が様々な出し物・出店を文化祭の中で実施し、地域の一大イベントとして、住民の交流や活性化を図る。

- ・郷土芸能発表コーナー
- ・舞台発表、作品展示
- ・子ども体験コーナー
- ・出店、模擬店コーナー
- その他



この仕掛ける・つなぐ編では、願い・思い編で提示した考え方で平成31年度の元総社公民館の重点施策をデザイン化しました。その全体の目的は下記のとおりです。

目的＝公民館は、地域を基盤とした社会教育施設であることをふまえ、本公民館においても地域性を反映した公民館運営を進めていく。また、地域住民が学習を通じて互いに連携し、地域に対する理解を深め、学んだ成果を地域で発揮していくことにより地域づくりが進められるよう務める。

地域性を反映した公民館運営

学びの成果を地域で発揮

豊かな元総社づくり

- ・歴史の豊かな元総社
- ・子育て環境の豊かな元総社
- ・生涯学習活動の豊かな元総社

生涯学習奨励員活動支援

生涯学習奨励員の活動支援・推進のため、また、自治会長との連携をよりよいものにするため、各種の研修会や講座を実施する。



- ・視察研修
- ・奨励員単独研修
- ・出前講座を利用した研修

自主学習グループ活動支援

自主学習グループ会員相互の親睦を深めるとともに、各グループの学習成果を地域に還元する取り組みを支援する。

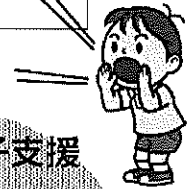
- ・自主学習グループ相互の交流
- ・公民館生涯講座への講師派遣



子育て、親子支援

本地区は他市からの転入者が多く、質的に子育てに困っている保護者が多いことから、家庭教育に関する事業を実施し、子育て環境の充実を図る。

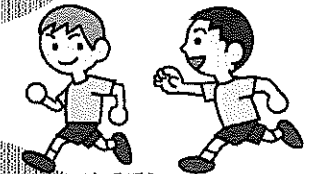
- ・元総社子育ての学級
- ・ベビープログラム
- ・子育てサロン「かえるっ子」
- ・子育て団体の育成・支援
- ・子育て支援講座



青少年体験・チャレンジ活動

青少年関係団体と連携した様々な事業の支援や少年教室などの主催事業を実施し、青少年の野外活動・創作活動・地域行事などへの参加を促進し、少年期の健全なる心身の発達を図る。

- ・子育て主催のリーダー研修
- ・「のびのび」や「ふれあいまつり」
- ・少年教室
- ・ブレイクルーム元総社



名所・旧跡

刑場跡供養塔(天川大島町)
百体観音(上大島町)
義経の腰掛石(下長磯町)
お上人の大榎(下長磯町)
小島田の阿弥陀様(小島田町)
牛頭天王の獅子頭(駒形町)
梨昌翁の顕彰(下大島町)など



刑場跡供養塔



百体観音



牛頭天王の獅子頭

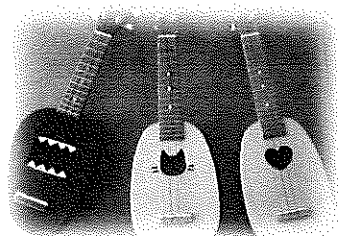


梨昌翁の顕彰碑

永明地区の地域資源

永明地区の概要

14自治会	天川大島町本町、天川大島町原町、天川大島町住宅、野中町、上大島町、上長磯町、下長磯町、女屋町、東上野町、小島田町、駒形町、下大島町、下大島西団地 ※令和2年4月から下増田町が城南地区から永明地区に編入					
面積	永明地区	12,2614 km ²	※市全体			311,5857 km ²
永明地区	世帯数	人口総数	年少人口(14歳以下)	生産年齢(15-64歳)	老年(65歳以上)	
H24.3.31	8,859戸	21,711人	2,728人	13,776人	5,207人	
R2.3.31	10,187戸	22,777人	2,937人	13,252人	6,588人	
	推移	1,328戸	1,066人	209人	-524人	1,381人
	推移率	15.0%	4.9%	7.7%	-3.8%	26.5%



教育・文化

永明小学校
駒形小学校
木瀬中学校



【ウクレレを活かした社会教育】



夏休み中の子どもウクレレ教室

【共愛学園前橋国際大学との連携】

子育て・親子支援事業
パソコン講座
のびゆくこどものつどい



【伝統文化の継承】



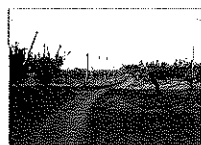
下長磯操筒式三番叟
(県指定無形文化財)

にぎわい・交流



駒形町夏祭り

文化祭や運動会における住民交流



保健推進員お勤めウォーキングマップ
(梨畑の小道)

交通網

【JR両毛線】
前橋大島駅(天川大島町)
駒形駅(小屋原町)



【北関東自動車道】
駒形インターチェンジ(駒形町)
【主要地方道】
国道50号線(天川大島町～小島田町)

地域づくり協議会

【総務広報部会】 地域づくり推進大会開催
【安心安全部会】 防災講座 LPガスバルク吹き出し訓練
【健康づくり部会】 健康ウォーキング大会 健康づくり講座
【世代間交流部会】 世代間交流ボーリング大会、家族料理教室



地域ブランド・産業

赤城の恵「大島梨」の栽培と直売 日本酒の醸造元
ウクレレの国内シェア約70% 情報通信産業
娯楽サービス業・・・複合遊戯場・日帰り温泉施設



大島梨の栽培



ウクレレ生産



清酒醸造元



情報通信産業

地域の特性

製造業	事業所数	145社(第1位)
	従業者数	2,714人(第2位)
情報通信業	事業所数	9社(第5位)
	従業者数	835人(第1位)
娯楽サービス	事業所数	88社(第7位)
	従業者数	830人(第2位)
※経済センサス(H26.7.1現在)より		

永明地区は、梨畑など豊かな農業地帯に隣接して、古くからの木工団地と、新たな娯楽サービス業が併存する。最近、工場用地から住宅地へと変化し、定住人口が増加している。農業・工業・サービス業など、町ごとに特色が大きく異なる地域。

永明地区の地域資源を活かしたコミュニティデザイン 2020（願い・思い編）

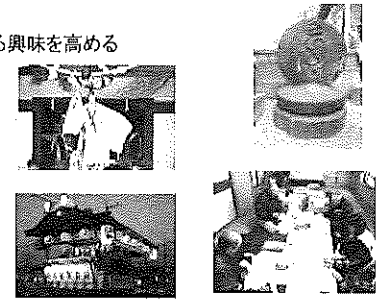
①. みんなで子育てするまち=子どもがすくすく育つまち

- ・ふれあいを通してより良い親子関係を築く
- ・公民館の講座や地域事業を通して子育ての悩みや不安が解消される
- ・親どうし、子どもどうしの仲間づくりが進む
- ・お父さんが子育てに関わる機会が増える
- ・母親と子どもの人権が尊重される
- ・穏やかな心で子どもに接することで、虐待が無くなる
- ・地域みんなで子育てを応援するという意識が高まる
- ・安心して子育てができるまちになる



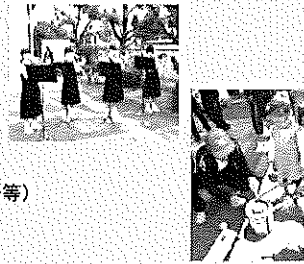
④. 地域の歴史や文化を大切に守るまち

- ・公民館の講座や地域行事を通して、地域の歴史や文化に対する興味を高める
- ・古文書の解読などから、地域の歴史を知る
- ・歴史的資産を大切に保存し、次世代に受け継ぐ
- ・石造物・石仏等を大切に保存し、行事等に活用する
- ・重要無形文化財等を大切に保存し、次世代に継承する
（下長磯町操翁式三番叟、駒形町夏祭りなど）
- ・健康ウォーキングコース沿いの文化財を、地域住民に広める
- ・地域への誇りや愛着を高める



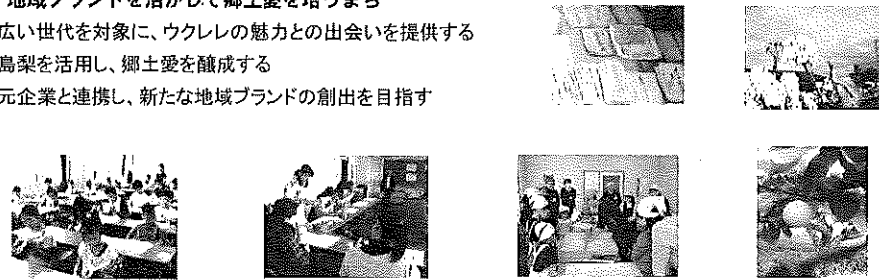
②. 青少年が明るく元気に育つまち

- ・「のびゆくこどものつどい」や公民館講座で体験の場を提供する
- ・「青少年を明るく育てる集い」を充実させる
- ・公民館講座の体験型・チャレンジ型メニューを充実させる
- ・小中学生を主役とした地区行事を開催する
- ・地域寺子屋により多くの中学生が公民館に集い交流する
- ・地域住民に力を披露する機会を設ける（合唱、吹奏楽、ウクレレ等）
- ・青少年育成団体のマンパワーを活かして子どもたちを育てる



⑤. 地域ブランドを活かして郷土愛を培うまち

- ・幅広い世代を対象に、ウクレレの魅力との出会いを提供する
- ・大島梨を活用し、郷土愛を醸成する
- ・地元企業と連携し、新たな地域ブランドの創出を目指す



③. 地域とのつながりの中で元気な生活を楽しめるまち

- ・自主学習グループを支援して、住民のつながりの輪を広げる
- ・公民館講座や自主学習活動を通じて、住民の居場所づくりや仲間づくりを推進し、共助・互助の意識を高める
- ・老人クラブ連合会の協力により、若さを保つ秘訣を地域に伝える
- ・健康ウォーキングマップを活用して健康増進につなげる
- ・保健推進員や食生活改善推進員と連携し、保健衛生の向上とともに健康寿命の延伸にもつなげる



地域づくり協議会と協働した取り組み

- ◆ 地域づくり推進大会の開催、地域づくりニュースの発行（総務広報部会）
- ◆ LPガスバルクを活用した防災炊き出し訓練、防災講座等の開催（安心安全部会）
- ◆ 健康ウォーキング大会、健康づくり講座の開催（健康づくり部会）
- ◆ 世代間交流ボーリング大会、家族料理教室開催



⑥. 地域の豊かな人材を活かして住民同士がつながるまち

- ・共愛学園前橋国際大学と連携して、地域課題を解決する
- ・自主学習グループの人材を活用して、互いに学びを高める場を提供する
- ・学術的な機関による出前講座を活用して、住民の学習ニーズに応える
- ・地域で活躍する歴史研究者や生涯学習奨励員等の協力を得て、学習意欲を向上させ郷土愛の醸成につなげる
- ・自主学習グループでの学びあいの中で、新たな人材の発掘につなげる
- ・スポーツを通して住民同士がつながり、健康の増進につなげる
- ・青少年育成団体が主体的に子どもたちと関わり、健全育成に貢献する



永明地区の地域資源を活かしたコミュニティデザイン2020(仕掛ける・つなぐ編)

公民館という仕掛け(運営方針)

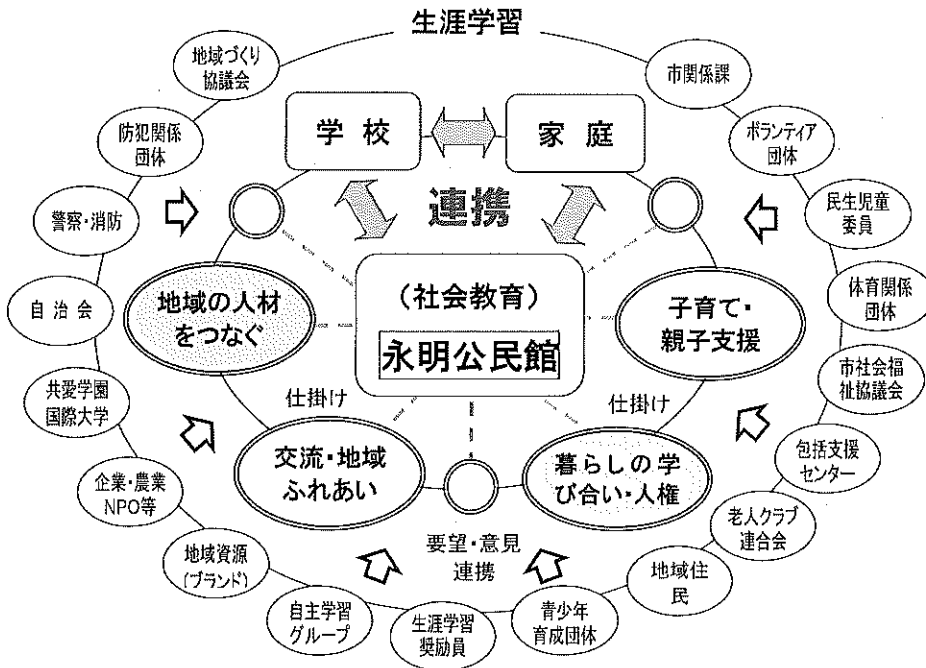
- (1) 公民館は、住民にとっての居場所であり、交流拠点でもあるので、気軽につどい、共に学び、つながる場を提供し、地域社会に密着した公民館運営を推進する。
- (2) 地域団体や関係機関との連携・協力のもと、地域の今日的課題や住民ニーズに沿った講座を開催し、その成果を地域に還元することができる人材を輩出する。
- (3) 地域の資源(地域ブランド)を生かして、地域の連帯感や郷土愛の醸成を図ることにより、住んで良かったと思える、末永く明るい(永明)公民館づくりを行う。

永明公民館 分野別の仕掛け(重点施策)

永明地区の 願い・思い



仕掛けのイメージ



子育て・親子支援に関する仕掛け

- ・孤立しがちな母親への学習機会を提供
 - ・親子のふれあいを取り入れた子育て・親子支援事業の実施
 - ・父親の子育てへの参画を促進する講座の実施
 - ・地域で子育てを応援する取り組みの推進
- 【連携・協力】子育て支援課、共愛学園前橋国際大学、保健推進員、民生児童委員、ボランティア団体、食生活改善推進員、その他地域団体 等

①みんなで子育てをするまち=子どもがすくすく育つまち

暮らしの学び合い・人権に対応する仕掛け(より良い生活づくり)

- ・地域福祉の充実、人権が尊重される社会を目指し、幅広い世代に対応した講座の開催
 - ・青少年体験・チャレンジ活動として、子どもたちの好奇心や学習ニーズに対応した体験型教室の開催、青少年を主役にした行事による健やかな成長を支援。地域寺子屋での自主学習支援
 - ・健康寿命の延伸を目指した健康づくり事業実施、生活支援が必要とされる住民に対する地域福祉の推進
- 【連携・協力】老人クラブ連合会、共愛学園前橋国際大学、公民館学習グループ、保健推進員会、青少年育成団体、体育関係団体、民児協、市社協、包括支援センター、その他地域団体

②青少年が明るく元気に育つまち

③地域とのつながりの中で元気な生活を楽しめるまち

交流・地域ふれあいに対応する仕掛け(地域資源の活用)

- ・地域の文化遺産の掘り起こしによる事業の企画
 - ・地域に埋もれた古文書や石造物等の歴史的資産の発掘と活用
 - ・地域ブランド(ウクレレや大島梨等)を活かした事業の企画、実施
- 【連携・協力】地域づくり協議会、共愛学園前橋国際大学、ウクレレ製造会社、公民館学習グループ、果樹組合、JA、酒造会社、その他地域団体 等

④地域の歴史や文化を大切に守るまち

⑤地域のブランドを活かして郷土愛を培うまち

地域の人材をつなぐ仕掛け(自主学習グループ・奨励員活動支援等)

- ・高等教育機関との連携:多様な教育資産を有する共愛学園前橋国際大学と多方面において連携し、その知的財産を地域住民に還元し、地域に根ざした人材育成につなげる。
- ・知の循環:生涯学習奨励員や自主学習グループへの活動支援とともに、近隣の教育機関との連携協力による公民館講座の運営側に参画を促し、知の循環につなげる。
- ・地域づくり協議会との共催:地域づくり協議会の活動(安心安全、健康づくり、世代間交流)と、公民館事業との連携のあり方を研究し、地域づくりの担い手育成につなげる。
- ・様々な地域団体との連携: 防災、防犯、見守り等の実施により、安全なまちづくりを目指す。

⑥地域の豊かな人材を活かして住民同士がつながるまち